

令和2年度 デイサービスふるさと 事業報告

【基本方針】

「利用者様に寄り添った介護を実践し、1日でも長く“ふるさと”をご利用頂く」

【年間目標】

- ① 利用者様毎に応じた介護を実践し、安心できる環境を整える
- ② 利用者様の尊厳を守り、敬意をもって接することができる
- ③ 利用者様の状態把握に努め、他連携機関と協力し、生活の質を向上させる
- ④ スタッフへの教育体制を整備し、やりがいを持った介護を実践する事が出来る
- ⑤ 既存利用者様への丁寧な対応及び新規利用者獲得に向けた営業への取り組みを行う

【実施報告】

- ① 利用者様毎に応じた介護を実践し、安心できる環境を整える
 - ・ 同じ利用者の事故や、同じ場所での事故等、同じような事故の件数が増加している利用者の状態把握をしっかりと行い、個々に応じた介護方法を周知徹底すると共に、危険の無いよう動線を確認する等環境整備を常に意識する。単独での立ち上がりや歩行に対してすばやく対応できるよう、職員同士が声を掛け合い、見守り・付き添いを強化していく
 - ・ 利用者の日々の変化を申し送りノートや会議にて伝達し、職員全員での情報共有を行った。また、脱衣所や洗い場にプライバシー保護を行った上で、必要な情報を常に確認できるよう努めた。今後も利用者の情報共有を徹底していく
- ② 利用者様の尊厳を守り、敬意をもって接することができる
 - ・ 利用者を敬い、節度を持った対応を心がけた。言葉遣いの乱れや雑な対応が見られることはあるが、職員同士で注意しあったり会議等で接遇についての話し合いを繰り返したりすることによって、少しずつ意識付けができていく。今後も定期的に注意喚起を行っていく
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により外出行事が困難となったため、施設内でできる行事を実施した。お茶会や鳥居を設置しての初詣など初めての取り組みも行い、季節感を感じられるよう配慮し、喜ばれた。未だ外出は困難かと思われるため、今後も新しい行事の企画立案を積極的に行っていく
- ③ 利用者様の状態把握に努め、他連携機関と協力し、生活の質を向上させる
 - ・ 利用者の来園時の様子をしっかりと確認し、変化があれば見守りを強化。何か異常があれば、看護師が確認し、関係各所と早急に連携が取れるよう努めた。少しの変化であってもケアマネジャーや家族へ連絡を行い、情報共有を密に行うことによって利用者の変化に早期に対応できた

- ④ スタッフへの教育体制を整備し、やりがいを持った介護を実践する事が出来る
- ・会議の際には、事故報告やヒヤリハットを活用し、どのように介助をするべきかを話し合った。また、事故につながりそうな事例について、どうすれば事故が防止できるかを検討した。職員の意識づけができ、介助の仕方を積極的に考えられるようになった
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響にて、外部研修を受講する機会を持つことができなかった。今後部署内で勉強会を開催したり、オンライン動画等を利用した研修を実施したりすることによって、介護技術の向上を目指す
- ⑤ 既存利用者様への丁寧な対応及び新規利用者獲得に向けた営業への取り組みを行う
- ・新型コロナウイルス感染症の影響にて、外部に向けての積極的な営業活動は困難であった為、法人内での現在の活動を見直し、新たな活動を検討し実施することを重視した。今までと同じことの繰り返しにならないよう、新たな取り組みをどんどん計画していきたい

令和2年度稼働状況報告

令和2年/月	登録者平均	平均利用者数	登録者平均	出席率	稼働率	年累計稼働率
4	58.0	46.2	46.2	79.7%	77.0%	77.0%
5	57.6	48.5	47.4	84.3%	80.9%	79.0%
6	57.7	50.6	48.4	87.6%	84.3%	80.7%
7	57.6	49.7	48.8	86.3%	82.8%	81.3%
8	57.2	46.9	48.4	82.1%	78.2%	80.7%
9	57.6	48.9	48.5	84.8%	81.4%	80.8%
10	57.5	49.3	48.6	85.6%	82.1%	81.0%
11	57.2	49.3	48.7	86.2%	82.1%	81.1%
12	57.6	50.4	48.9	87.4%	84.0%	81.4%
1	57.4	50.4	49.0	87.7%	83.9%	81.7%
2	57.4	47.4	48.9	82.6%	79.0%	81.4%
3	57.7	47.9	48.8	83.1%	79.9%	81.3%

【苦情受付】0件